

# 2012年12月期 第2四半期決算説明会

## 【海外デザイン賞を受賞】



レッドドットデザインアワード(独)

reddot design award  
winner 2012



TMAX (欧州)



インディアデザインマーク(印)



YZF-R15 (インド)

ヤマハ発動機株式会社

2012年8月7日

## 本日も説明する内容

2012年12月期 第2四半期決算

2012年12月期 業績予想

- |        |         |       |
|--------|---------|-------|
| ■ 概要説明 | 代表取締役社長 | 柳 弘之  |
| ■ 詳細説明 | 取締役     | 篠崎 幸造 |

● 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動などが含まれます。

# 概要説明

代表取締役社長 柳 弘之

米国では、マリン・二輪車の販売回復。新興国では、積極的な新商品投入を行うが、販売金融影響等による二輪車需要減速。全体的には減収減益となる。

(億円)	11年上期	12年上期	予 想 (2/15発表)
売上高	6,631	6,322	7,000
営業利益	415	208	250
営業利益率	6.3%	3.3%	3.6%
経常利益	488	241	260
当期純利益	290	145	110
為替レート (\$/€)	\$ 82円 €115円	\$ 80円 €103円	\$ 77円 €100円

- 先進国事業は引続き収益改善を進める。(マリン・米国二輪車販売増、構造改革)
- 新興国二輪車はインドネシア・ブラジルの早急な立直し、継続的な商品力・コスト競争力強化を図る。

## 事業規模

### ■ 新興国二輪車事業

- ニューモデル投入 (年間16モデル)
- インド南工場建設推進

### ■ マリン新技術投入 (ボルボペンタ共同開発)

### ■ 高速表面実装機投入 (世界最高速レベル)

### ■ 構造改革

- 国内事業拠点再編成 (6工場・13ユニットへ)
- 欧州生産体制再編成 (4工場 ⇒ 2工場 完了)
- ATV米国生産移管 (12年末完了予定)
- コストダウン 目標750億円 (12年) 進捗92%

## 収益性

### ■ 開発・調達の世界適合力強化

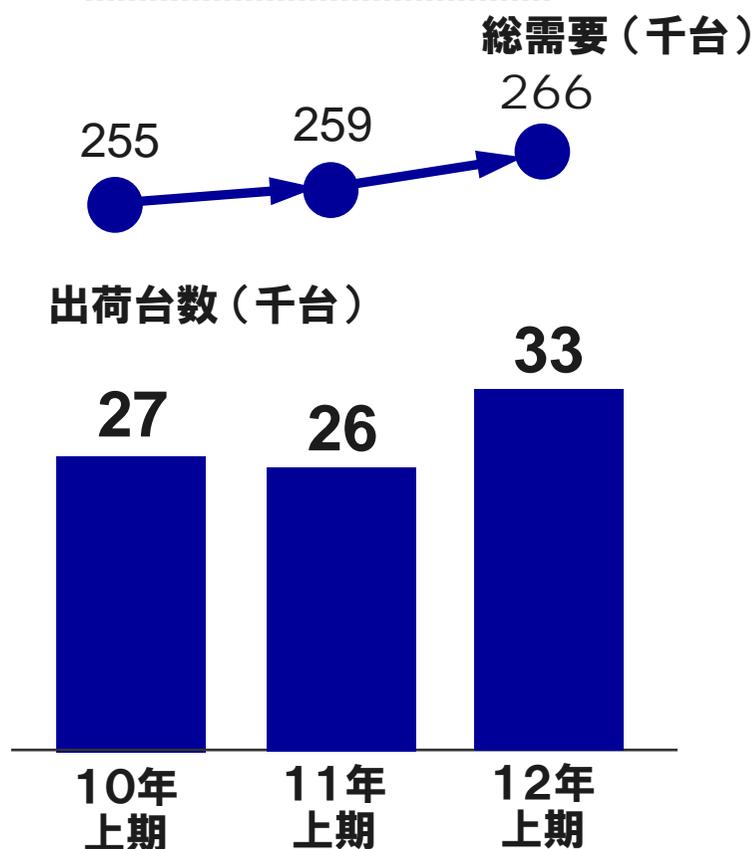
アセアン統合開発センター、インド調達センター稼働開始

### ■ デザイン新体制開始、更なる独創力追究

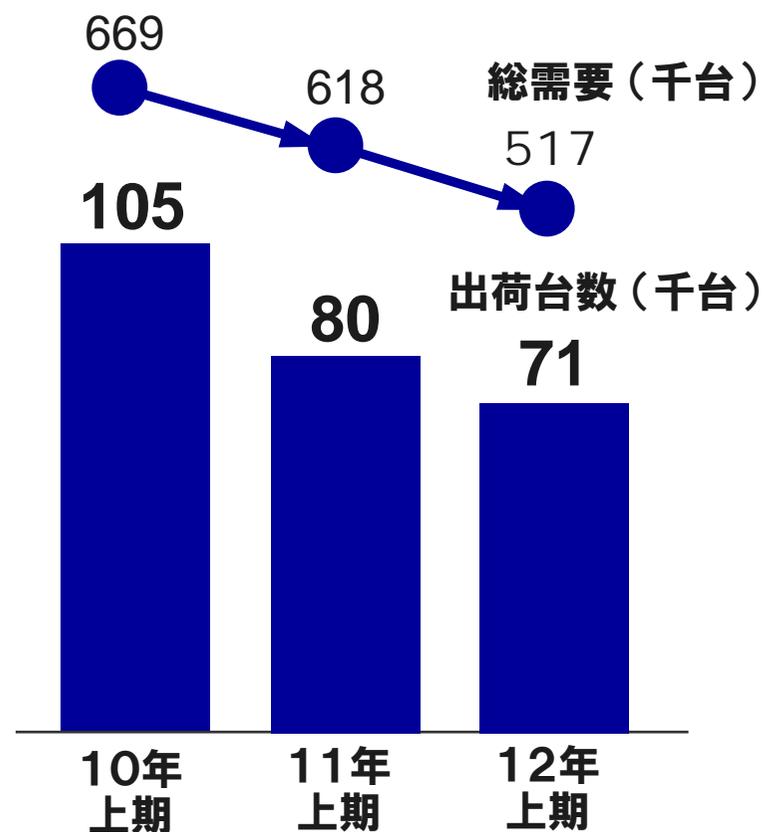
## 事業基盤

米国：総需要底打ち基調（+2%）、当社出荷伸長（+26%）  
欧州：総需要減少継続（△16%）、当社出荷減少（△11%）  
米国、欧州共に適正在庫水準を維持する。

## 米国



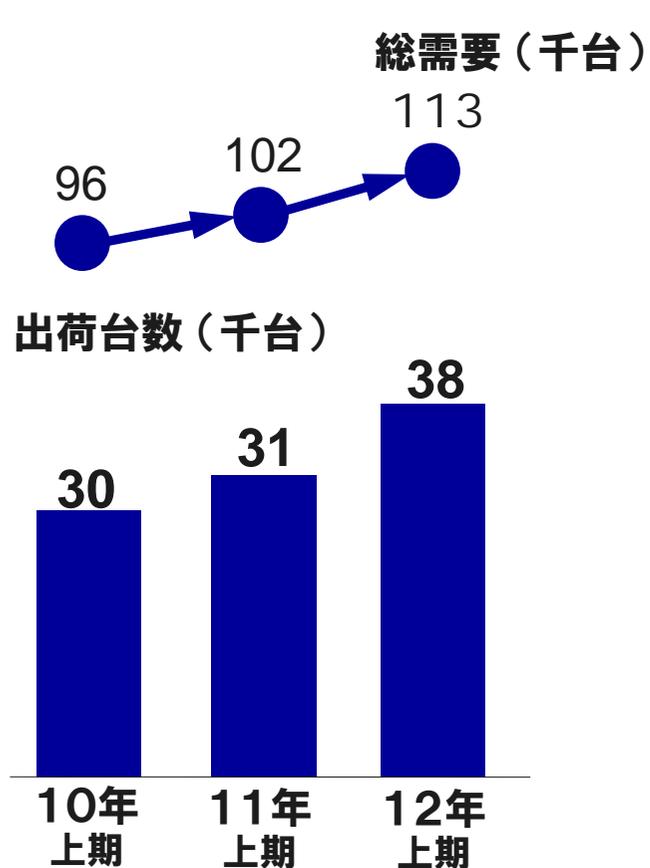
## 欧州（主要5ヶ国）



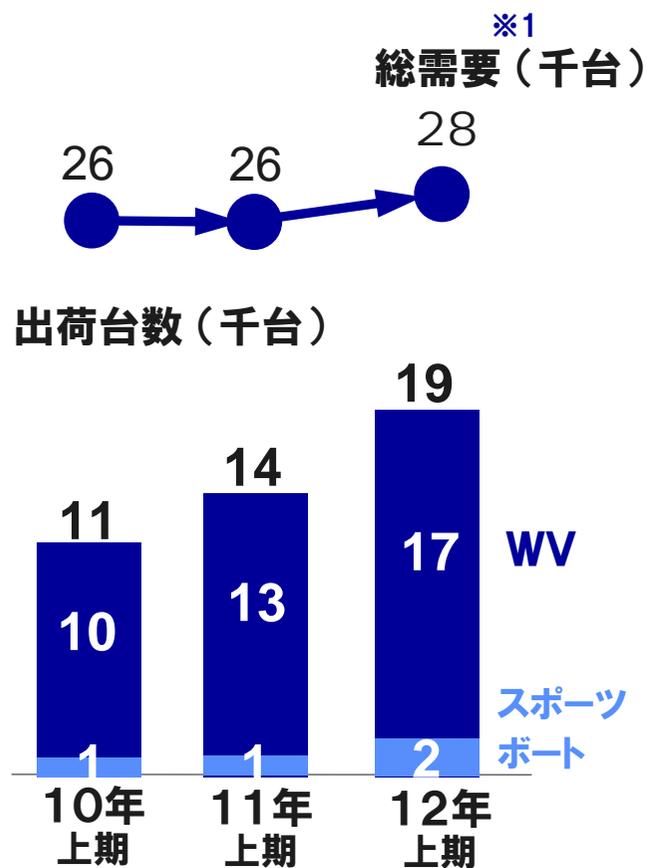
※ 欧州主要5ヶ国：イタリア、フランス、スペイン、ドイツ、イギリス

## 米国市場は回復基調、新興国市場は伸長続く。

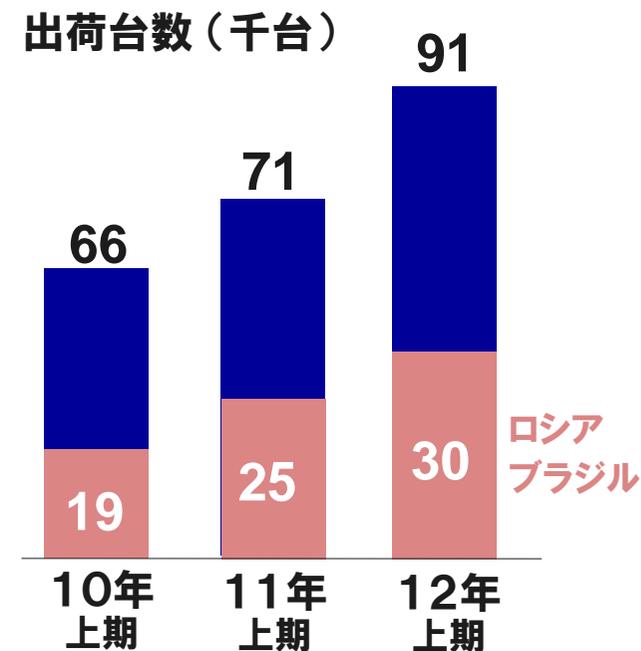
### 米国船外機



### 米国WV+スポーツボート



### 新興国船外機 ※2



※1 総需要は、ウォータービークル (WV) のみ

※2 新興国船外機：ロシア、中南米、アジア (日本除く)、中近東、アフリカ

- 総需要減速、年間予想 5,200万台 (△4%)
- 当社出荷年間予想 600万台 (△10%)
- 13年以降の市場回復・成長に備え、各市場における施策を強化する。

(万台)	上期実績 (1~6月)				年間予想 (1~12月)			
	総需要		当社出荷		総需要		当社出荷	
	11年	12年	11年	12年	11年	今回予想	11年	今回予想
インドネシア	385	<b>364</b>	165	<b>131</b>	800	<b>700</b>	314	<b>240</b>
ベトナム	158	<b>148</b>	43	<b>43</b>	356	<b>329</b>	99	<b>95</b>
タイ	108	<b>109</b>	27	<b>30</b>	201	<b>218</b>	47	<b>63</b>
インド	628	<b>696</b>	15	<b>16</b>	1,308	<b>1,400</b>	34	<b>41</b>
ブラジル	92	<b>85</b>	12	<b>9</b>	194	<b>167</b>	24	<b>17</b>
新興国計	2,634	<b>2,611</b>	327	<b>291</b>	5,434	<b>5,210</b>	661	<b>591</b>

※ 総需要は当社推定値、新興国:アジア・中南米・中近東・アフリカ

12年出荷台数（万台）	商品	販売	事業基盤										
<h3>インドネシア</h3> <table border="1"> <caption>インドネシア 12年出荷台数（万台）</caption> <thead> <tr> <th>四半期</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1Q</td> <td>71</td> </tr> <tr> <td>2Q</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>3Q</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>4Q</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>	四半期	実績	1Q	71	2Q	60	3Q	46	4Q	63	<p>12年下期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① オートマチック                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入モデルてこ入れ</li> </ul> </li> <li>② モペット                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューモデル投入</li> <li>JUPITER Z1（7月）</li> </ul> </li> <li>③ スポーツ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューモデル投入</li> </ul> </li> </ul> <p>13年 新商品継続投入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① FIモデル市場浸透                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・300万人試乗会</li> </ul> </li> <li>② ファイナンス対策                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・債権の質的改善→量的拡大へ</li> <li>・金融機関連携強化</li> <li>・イスラム金融対応</li> </ul> </li> <li>③ 販売網強化</li> </ul>	<p>頭金規制影響収束後の需要回復に向けて：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 現地開発による市場適合力強化（アセアン統合開発C）</li> <li>② 中期的に新商品継続投入</li> <li>③ コストダウン加速による収益力向上</li> </ul>
四半期	実績												
1Q	71												
2Q	60												
3Q	46												
4Q	63												
<h3>ブラジル</h3> <table border="1"> <caption>ブラジル 12年出荷台数（万台）</caption> <thead> <tr> <th>四半期</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1Q</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>2Q</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>3Q</td> <td>4.0</td> </tr> <tr> <td>4Q</td> <td>4.2</td> </tr> </tbody> </table>	四半期	実績	1Q	4.4	2Q	4.3	3Q	4.0	4Q	4.2	<p>12年下期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① E混合燃料モデル導入                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・YS250 FLEX（7月）</li> </ul> </li> <li>② 大型モデル販売拡大                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・600cc以上（XJ6他）</li> </ul> </li> <li>③ モペットてこ入れ</li> </ul> <p>13年 新商品継続投入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地方への拡大                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・PITストップ活動強化</li> </ul> </li> <li>② ファイナンス対策                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社ファイナンス拡大</li> <li>・コンソルシオ強化</li> <li>・金融機関連携強化</li> </ul> </li> <li>③ 販売網の整備・強化</li> </ul>	<p>ファイナンス正常化後の需要回復に向けて：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 中期的に新商品継続投入</li> <li>② 環境変動に対応できる収益構造改革                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・損益分岐点引下げ</li> <li>・為替対応力</li> </ul> </li> </ul>
四半期	実績												
1Q	4.4												
2Q	4.3												
3Q	4.0												
4Q	4.2												

**減収・営業減益を予想、当期純利益は当初予想通り。  
配当は年間予想10円とし、中間配当を実施する。**

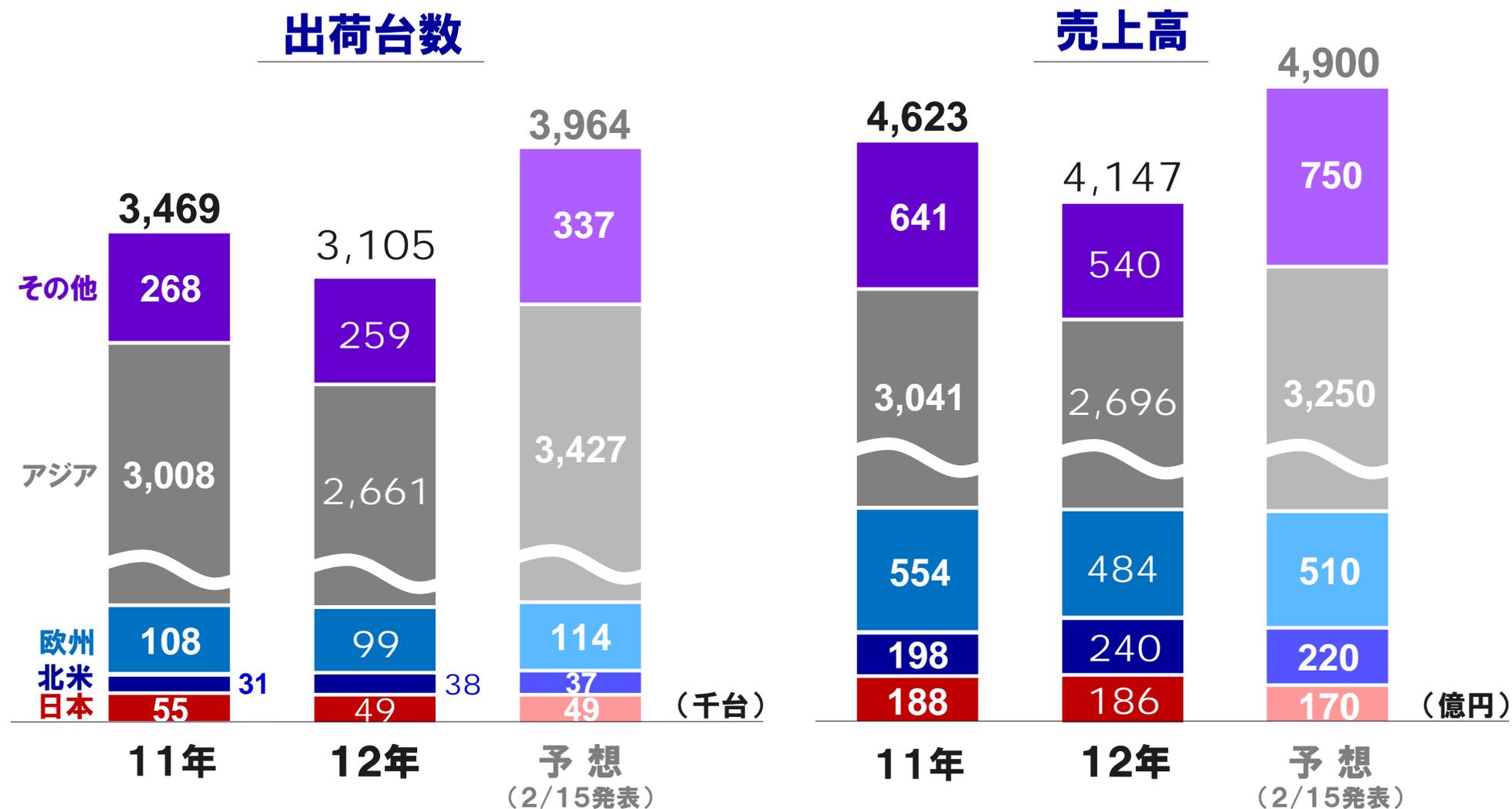
(億円)	11年実績	今回予想	予想 (2/15発表)
売上高	12,762	12,000	14,000
営業利益	534	280	450
営業利益率	4.2%	2.3%	3.2%
経常利益	635	340	470
当期純利益	270	170	170
為替レート (\$/€)	\$80円 / €111円 (下期) \$78円 / €107円	\$78円 / €102円 (下期) \$77円 / €100円	\$77円 / €100円 (下期) \$77円 / €100円
配当金(年間)	15.5円	10円 中間 5円	10円 中間 5円

# 詳細説明

取締役

篠崎 幸造

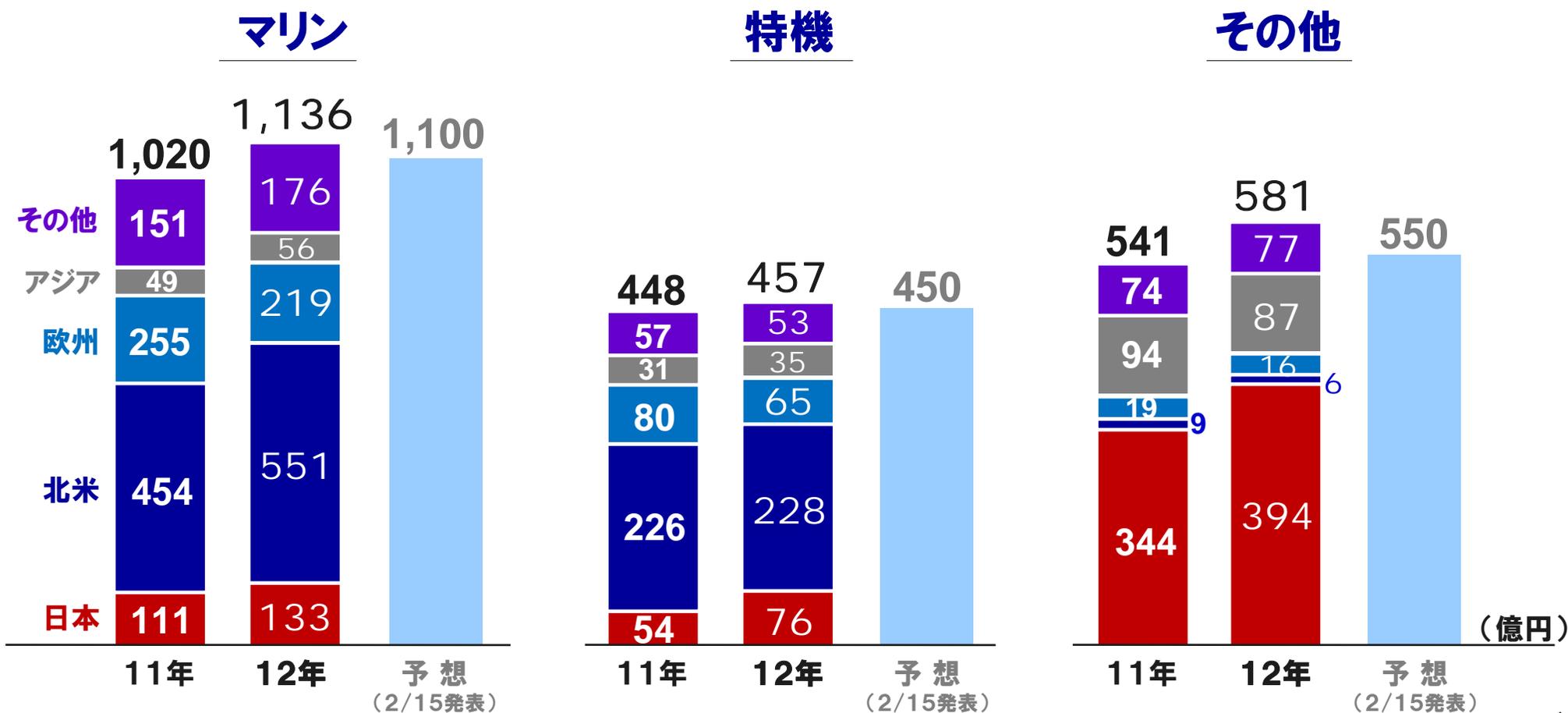
米国で販売増加したが、アジア、中南米、欧州での販売減少により減収



# 2012年12月期 上期 マリン・特機・その他 売上高

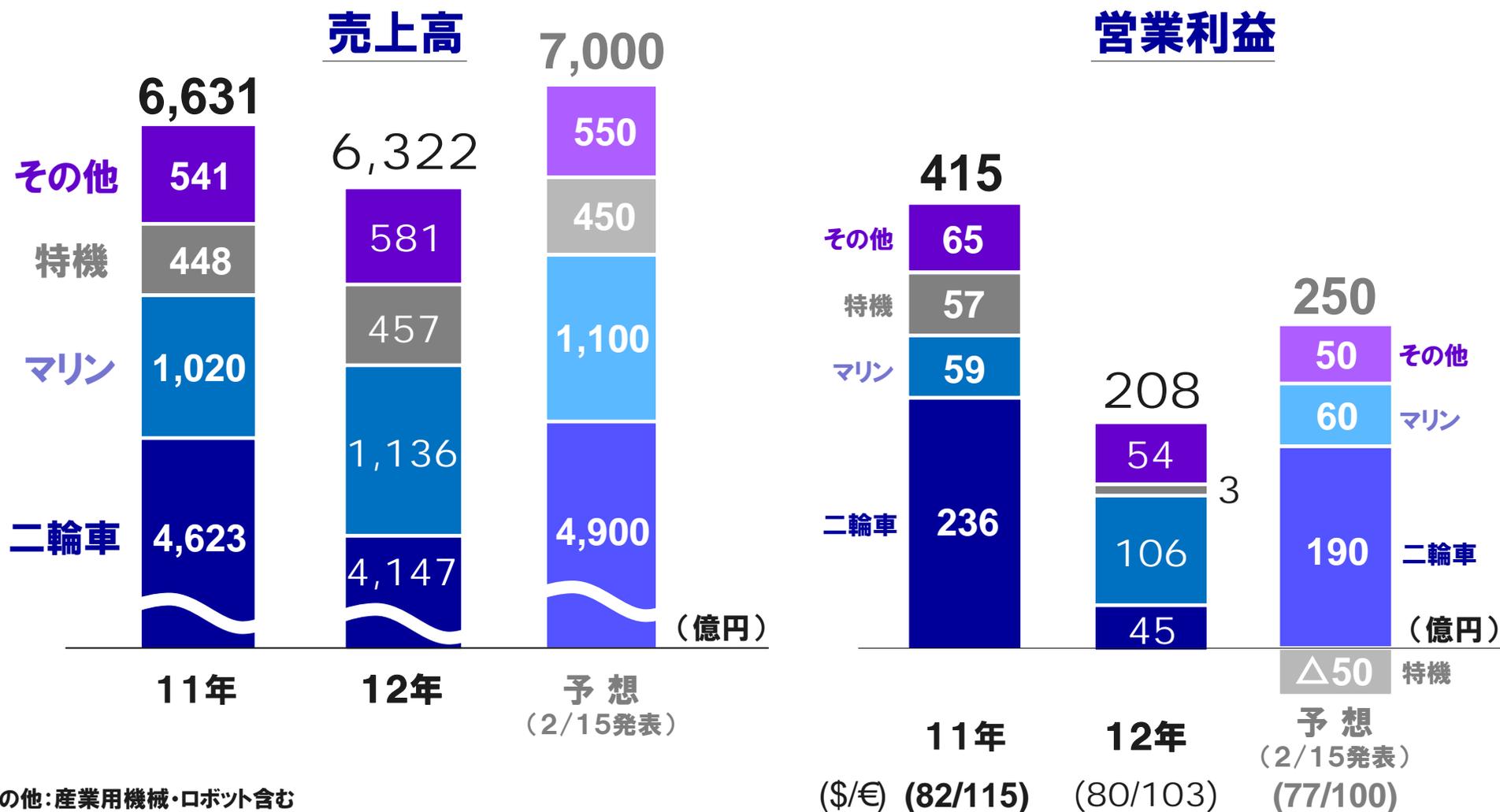


- マリン : 米国市場回復により、船外機・ウォータービークル販売増加
- 特機 : 日本での発電機販売増加
- その他 : 自動車用エンジン出荷回復



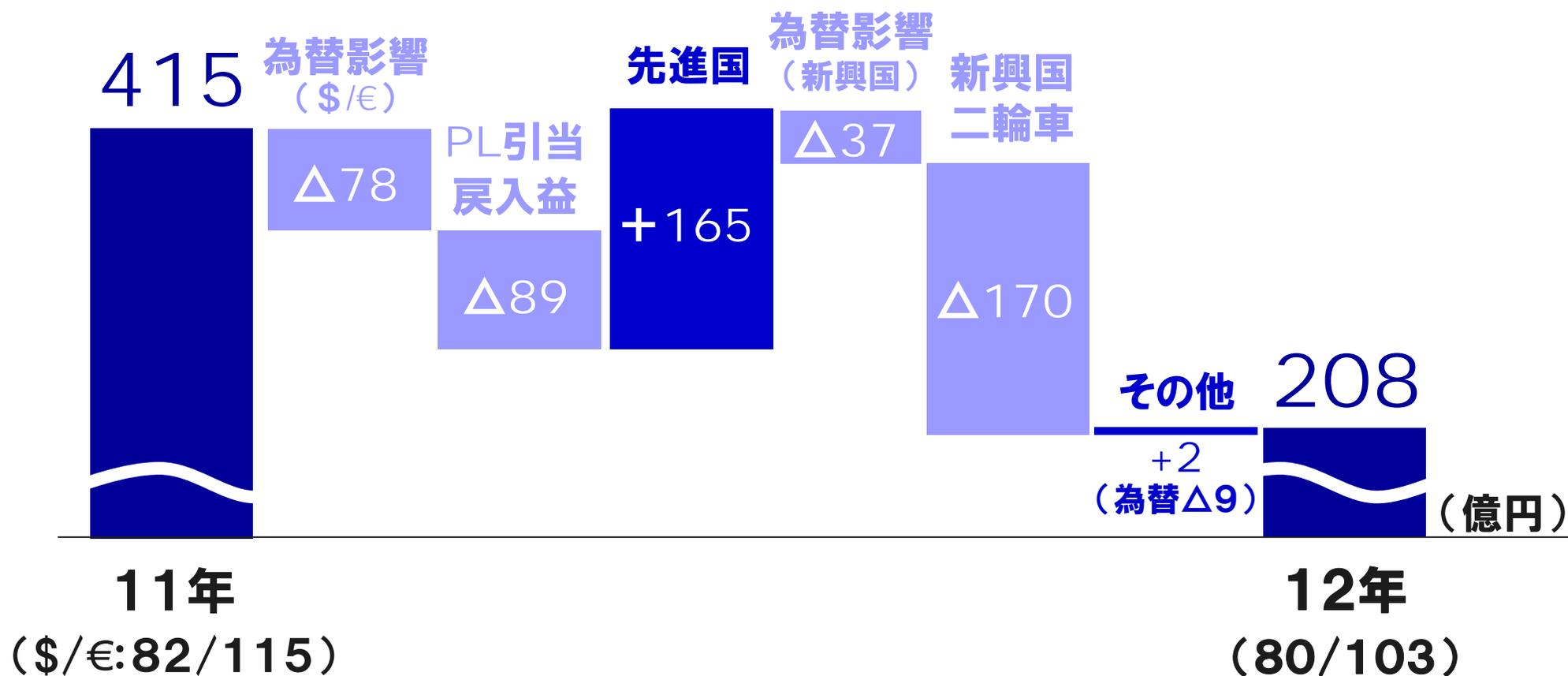
※ その他:産業用機械・ロボット含む

新興国二輪車販売減少、為替換算差（△362億円）により全体で減収  
 二輪車減収減益、マリン増収増益、特機は営業黒字を確保



※ その他:産業用機械・ロボット含む

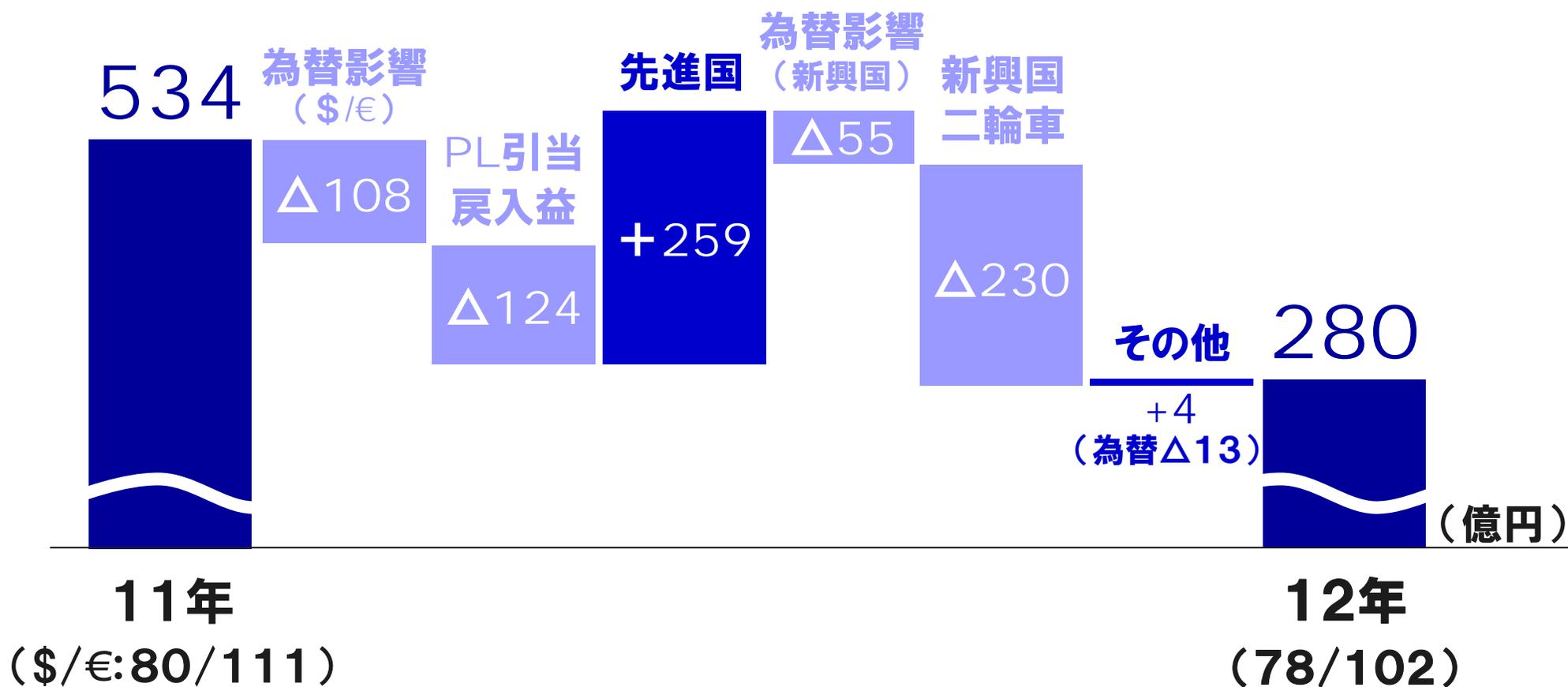
先進国事業は収益改善で、円高とPL引当影響を吸収  
 新興国二輪車事業はインドネシア・ブラジルの販売減少により減益



# 2012年12月期 予想 営業利益変化要因



通期でも先進国事業は収益改善で、円高とPL引当影響を吸収  
 新興国二輪車事業は、早期に在庫調整を終え、立て直しを図るものの減益



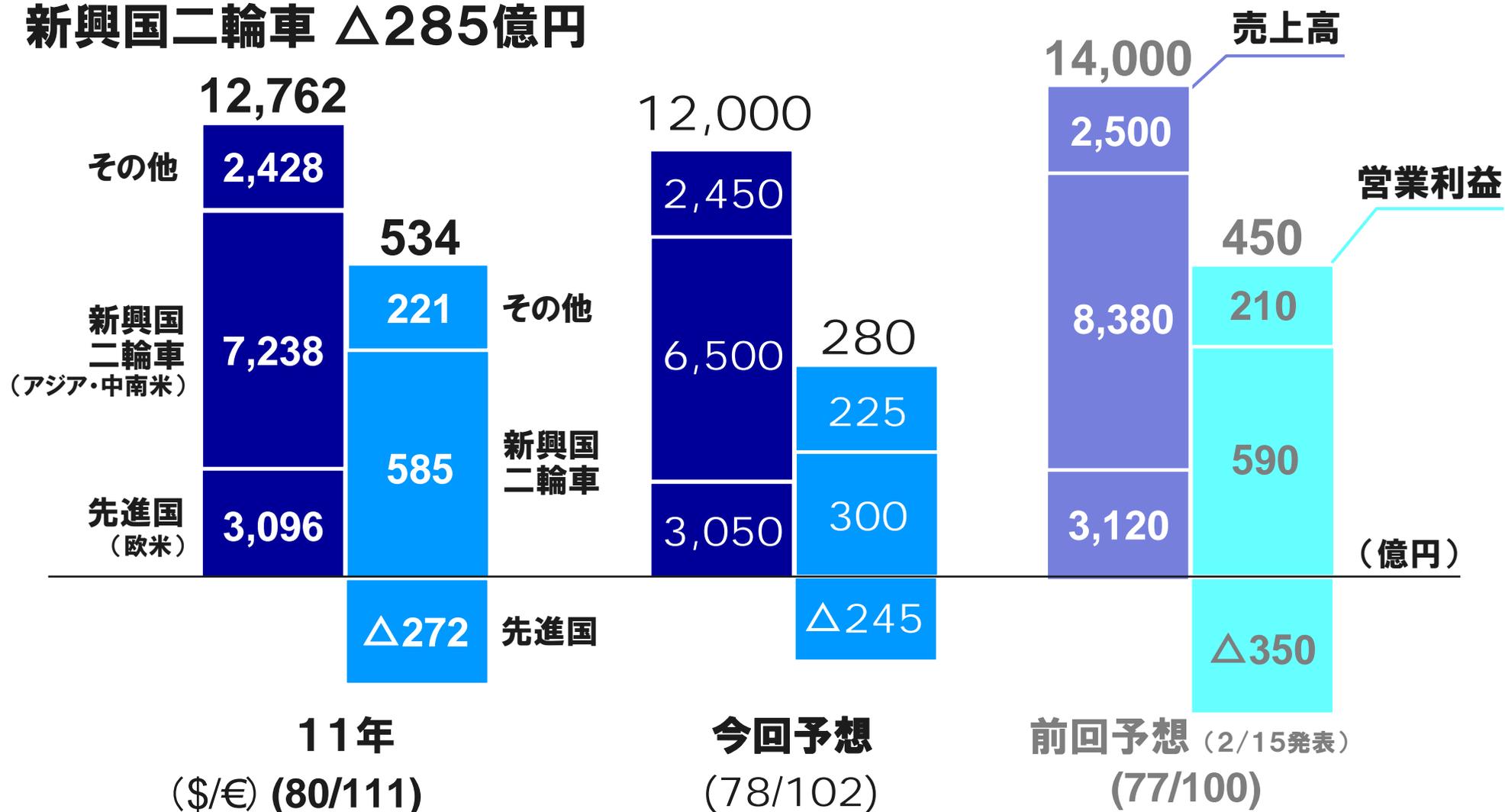
# 2012年12月期 予想 売上高・営業利益



## 営業利益 前年比：

先進国 +27億円（円高、PL引当影響  $\Delta 232$ 億円を吸収）

新興国二輪車  $\Delta 285$ 億円

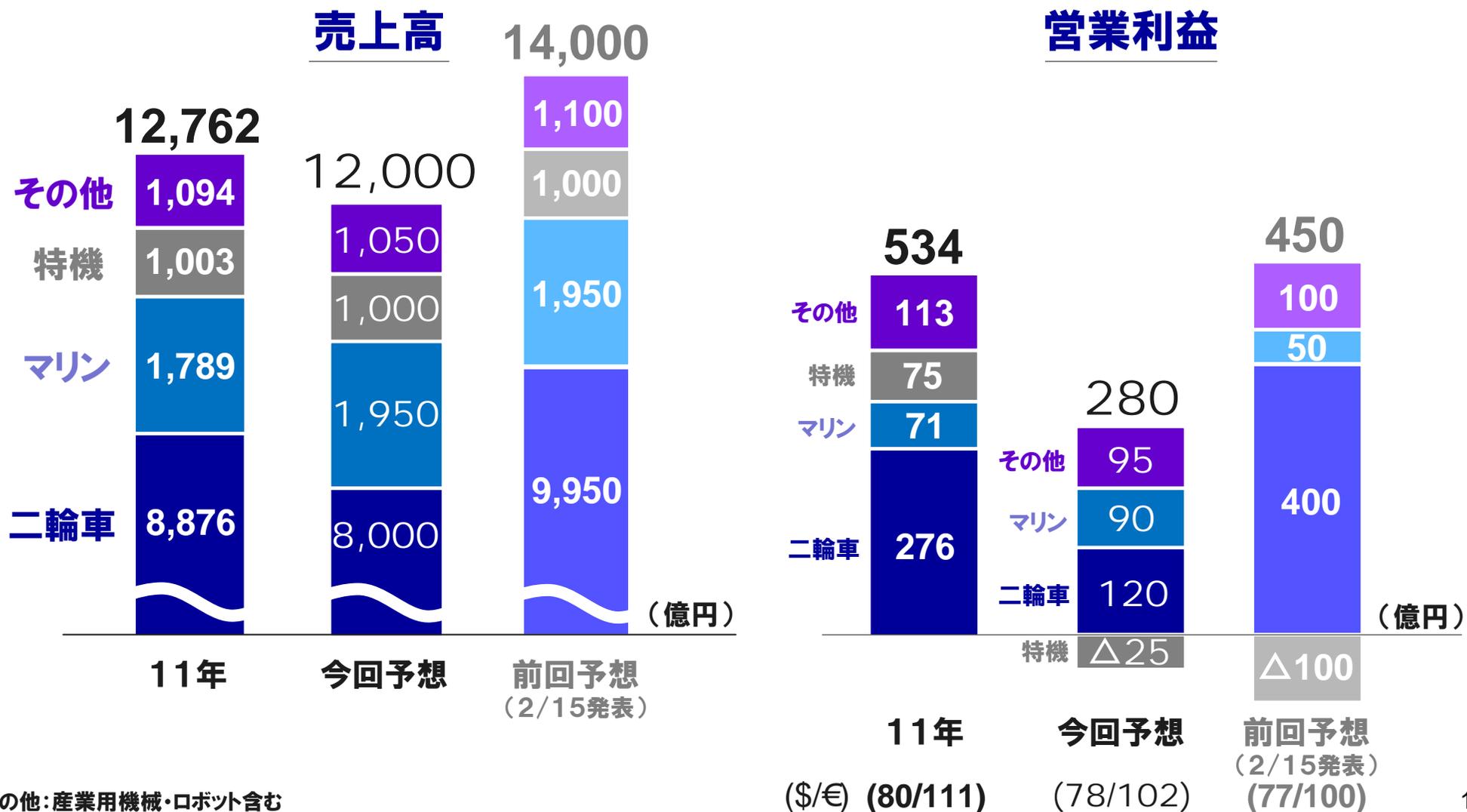


※ 先進国：日米欧向二輪車・四輪バギー・船外機・ウォータービークル・スノーモビル、その他：先進国、新興国二輪車以外

# 2012年12月期 予想 事業別売上高・営業利益



新興国二輪車販売減少、為替換算差（△537億円）により全体で減収  
 二輪車減収減益、マリン増収増益、特機は前回予想比営業赤字縮小を予想



※ その他:産業用機械・ロボット含む

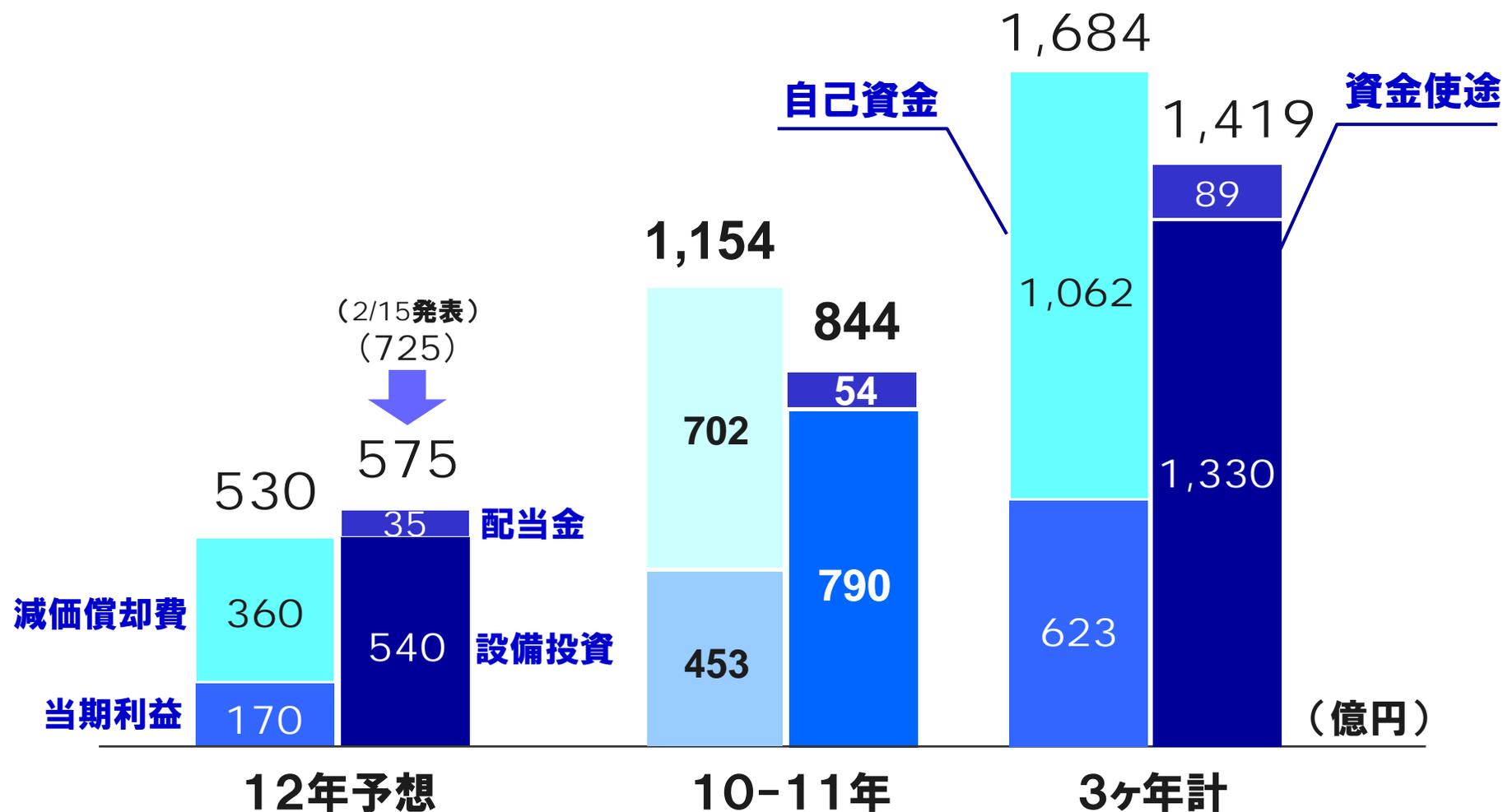
# 2012年12月期 予想 設備投資・配当金



12年設備投資を150億円圧縮（690 ⇒ 540億円）

現中期での資金配分見通し：

設備投資 1,330億円、配当 89億円、借入返済 265億円





# 総需要・当社出荷台数



台数単位:千台

	総需要(当社推定)	
	11年実績	12年予想 (8/7発表)
日本	445	448
北米	490	505
欧州	1,976	1,774
インドネシア	8,001	7,000
タイ	2,007	2,180
インド	13,078	14,000
ベトナム	3,562	3,290
台湾	644	640
中国	14,034	11,930
その他	4,204	4,699
アジア計	45,529	43,739
ブラジル	1,938	1,673
その他	6,974	6,786
その他計	8,911	8,459
<b>二輪車計</b>	<b>57,351</b>	<b>54,925</b>
船外機	718	746
ATV	519	524
電動アシスト自転車 (日本)	422	400

	ヤマハ発動機 出荷台数			
	09年実績	10年実績	11年実績	12年予想 (8/7発表)
日本	108	99	101	95
北米	92	53	64	72
欧州	275	227	185	173
インドネシア	2,651	3,326	3,136	2,400
タイ	432	506	473	630
インド	219	259	343	413
ベトナム	643	776	988	950
台湾	146	173	183	180
中国	608	700	608	493
その他	295	343	327	313
アジア計	4,993	6,084	6,059	5,379
ブラジル	193	227	242	169
その他	179	271	331	378
その他計	372	497	573	547
<b>二輪車計</b>	<b>5,841</b>	<b>6,960</b>	<b>6,982</b>	<b>6,266</b>
船外機	240	272	303	317
ATV	82	81	75	71
PAS (完成車)	80	93	105	101

※ ATV:四輪バギー、PAS: 電動アシスト自転車

# 2012年12月期 上期 事業別売上高・営業利益



## 売上高（億円）

	上期(6ヶ月)					2Q(3ヶ月)	
	11年	予想	実績	対前年	対予想	11年	実績
二輪車	4,623	4,900	4,147	△10.3%	△15.4%	2,425	2,048
マリン	1,020	1,100	1,136	11.3%	3.3%	514	590
特機	448	450	457	2.1%	1.6%	230	236
産業用機械・ロボット	179	190	175	△2.4%	△8.1%	95	98
その他	362	360	407	12.5%	13.0%	180	190
合計	6,631	7,000	6,322	△4.7%	△9.7%	3,445	3,163

## 営業利益（億円）

二輪車	236	190	45	△80.8%	△76.2%	103	△9
マリン	59	60	106	80.2%	76.3%	17	64
特機	57	△50	3	△95.4%	-	51	4
産業用機械・ロボット	37	28	31	△17.2%	10.9%	21	23
その他	27	22	23	△13.4%	6.3%	18	2
合計	415	250	208	△49.9%	△16.8%	209	84

## 営業利益率（％）

二輪車	5.1%	3.9%	1.1%	△4.0%	△2.8%	4.2%	△0.5%
マリン	5.8%	5.5%	9.3%	3.6%	3.9%	3.2%	10.8%
特機	12.6%	△11.1%	0.6%	△12.1%	11.7%	22.0%	1.6%
産業用機械・ロボット	21.0%	14.7%	17.8%	△3.2%	3.1%	21.8%	23.8%
その他	7.5%	6.1%	5.7%	△1.7%	△0.4%	10.1%	1.2%
合計	6.3%	3.6%	3.3%	△3.0%	△0.3%	6.1%	2.6%

## (参考) 二輪車+ATV(億円)

売上高	4,838	5,090	4,342	△10.3%	△14.7%	2,537	2,150
営業利益	278	135	26	△90.5%	△80.5%	140	△21
営業利益率	5.7%	2.7%	0.6%	△5.1%	△2.0%	5.5%	△1.0%

※ ATV: 四輪バギー

# 2012年12月期 予想 事業別売上高・営業利益



## 売上高（億円）

	年間				
	11年	前回予想 (2/15発表)	修正予想 (8/7発表)	対前年	対当初予想
二輪車	8,876	9,950	8,000	△9.9%	△19.6%
マリン	1,789	1,950	1,950	9.0%	0.0%
特機	1,003	1,000	1,000	△0.3%	0.0%
産業用機械・ロボット	343	390	350	2.0%	△10.3%
その他	751	710	700	△6.8%	△1.4%
合計	12,762	14,000	12,000	△6.0%	△14.3%

## 営業利益（億円）

二輪車	276	400	120	△56.5%	△70.0%
マリン	71	50	90	27.2%	80.0%
特機	75	△100	△25	-	-
産業用機械・ロボット	63	65	53	△15.4%	△18.5%
その他	50	35	42	△16.3%	20.0%
合計	534	450	280	△47.6%	△37.8%

## 営業利益率（％）

二輪車	3.1%	4.0%	1.5%	△1.6%	△2.5%
マリン	4.0%	2.6%	4.6%	0.7%	2.1%
特機	7.5%	△10.0%	△2.5%	△10.0%	7.5%
産業用機械・ロボット	18.2%	16.7%	15.1%	△3.1%	△1.5%
その他	6.7%	4.9%	6.0%	△0.7%	1.1%
合計	4.2%	3.2%	2.3%	△1.9%	△0.9%

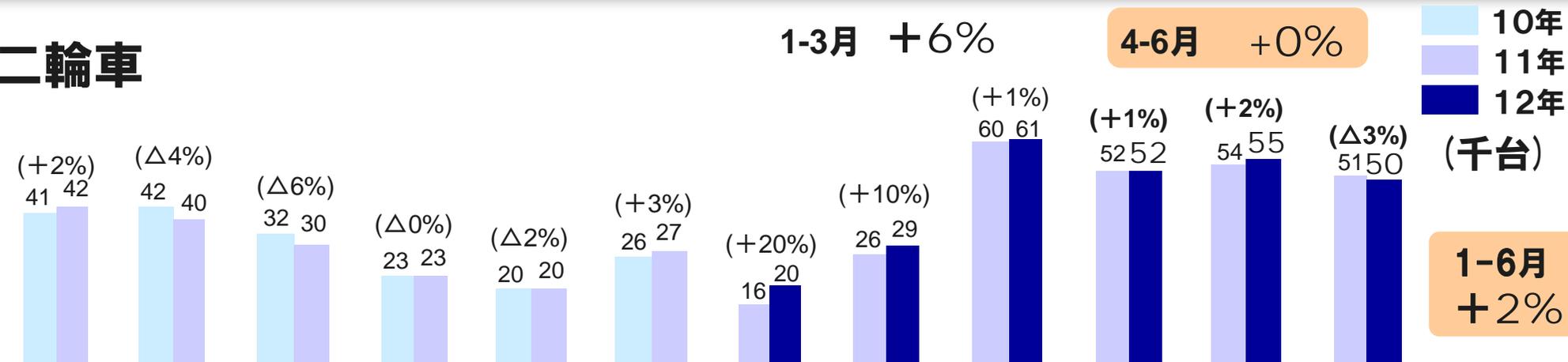
## （参考）二輪車+ATV（億円）

売上高	9,295	10,350	8,390	△9.7%	△18.9%
営業利益	327	290	70	△78.6%	△75.9%
営業利益率	3.5%	2.8%	0.8%	△2.7%	△2.0%

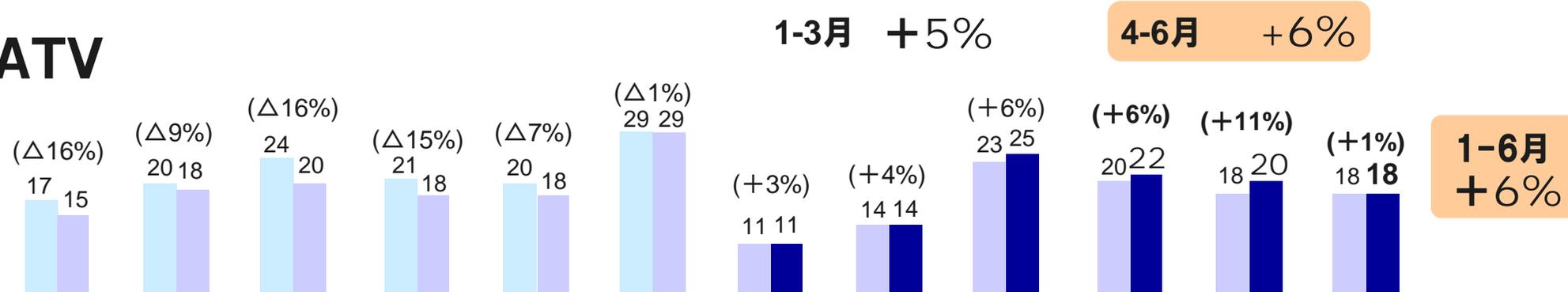
# 米国主要商品 月別総需要推移



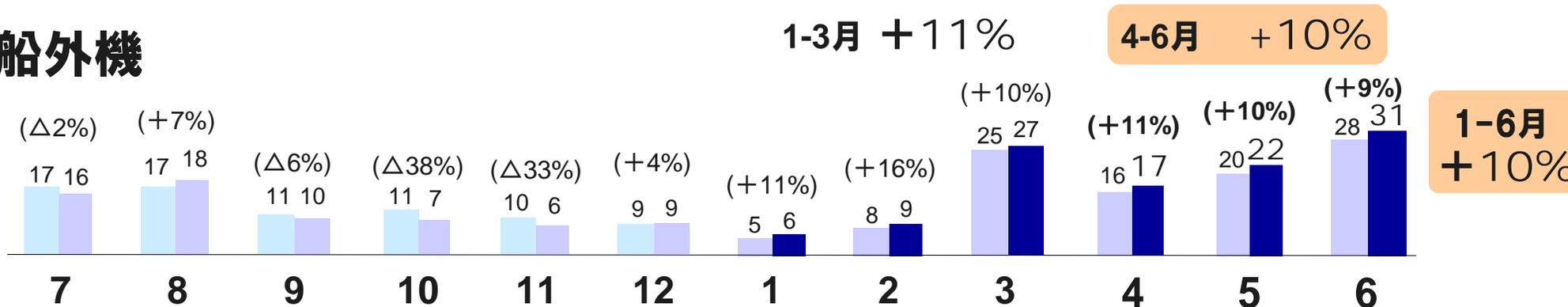
## 二輪車



## ATV



## 船外機



※ ATV:四輪バギー 出所) 二輪車・ATV:MIC、船外機:NMMA (登録台数)

# 米国主要商品 小売・卸状況



## 小売台数 (千台)

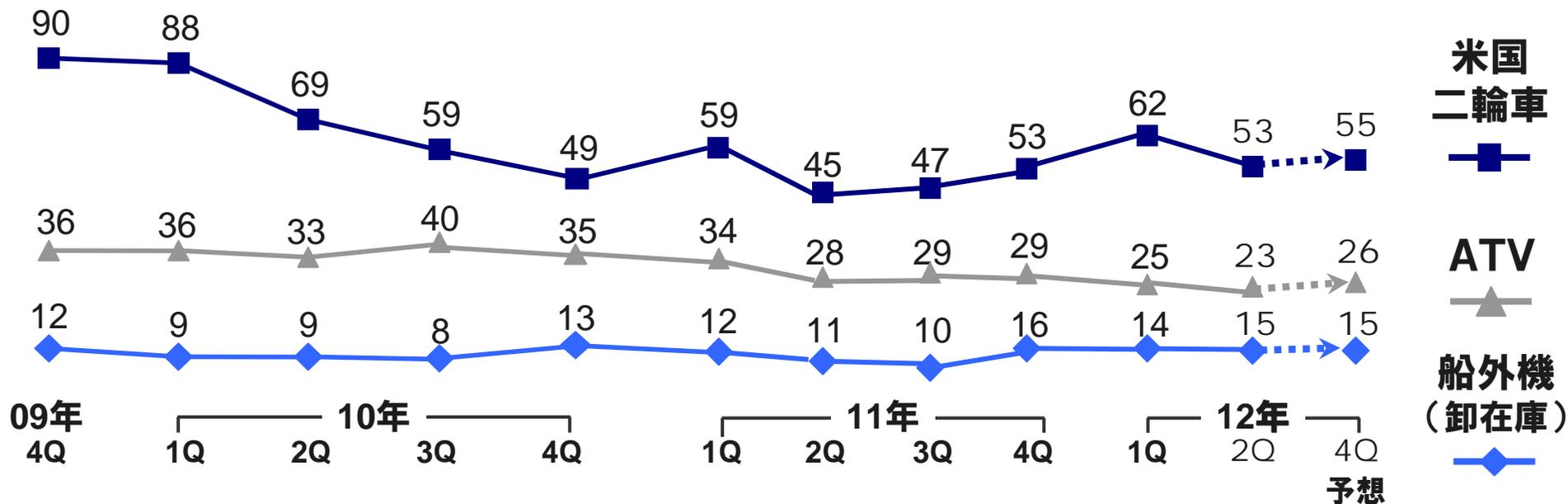
	2Q (3ヶ月)					上期				
	11年	予想	実績	対前年	対予想	11年	予想	実績	対前年	対予想
二輪車	24	23	23	△5%	△3%	37	36	37	0%	+3%
ATV	10	8	10	△2%	+25%	18	14	18	0%	+24%
船外機	17	19	23	+33%	+24%	34	36	40	+19%	+13%

## 出荷台数 (千台)

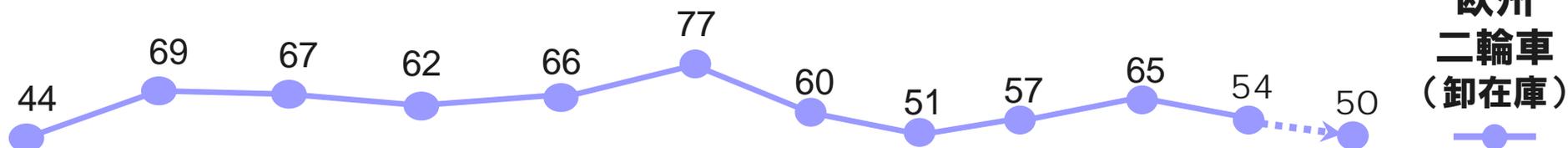
	2Q (3ヶ月)					上期				
	11年	予想	実績	対前年	対予想	11年	予想	実績	対前年	対予想
二輪車	13	13	16	+20%	+23%	26	31	33	+26%	+8%
ATV	9	8	6	△29%	△16%	17	14	14	△16%	+3%
船外機	14	17	17	+19%	△2%	31	37	38	+23%	+2%

## 米国主要商品

(千台)



## 欧州二輪車



※ ATV: 四輪バギー

# 2012年12月期 2Q(3ヶ月) アジア主要国 販売状況



Mio J  
(12.02発売)

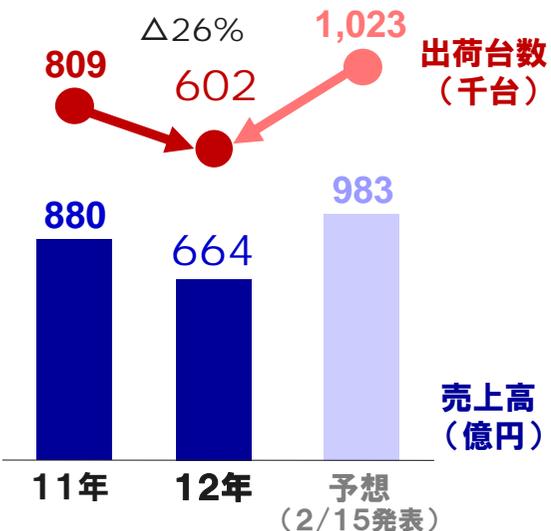


Soul GT  
(12.04発売)

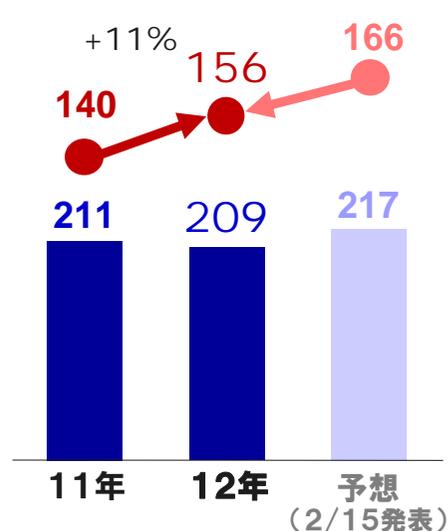


Fino  
(12.02発売)

## インドネシア (YIMM)



## タイ (TYM)



Mio 115i  
(12.01発売)



Nouvo SX  
(12.03発売)

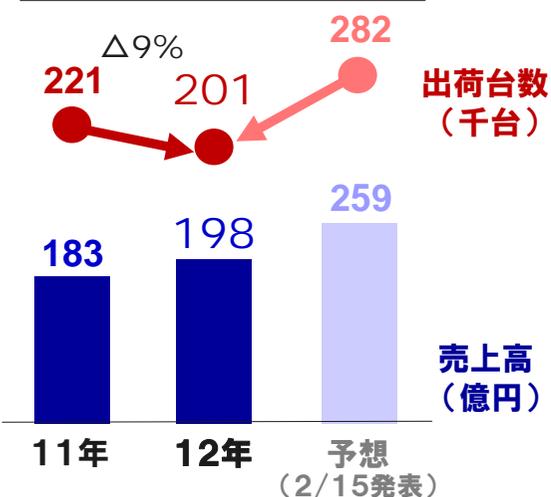


Filano  
(12.01発売)

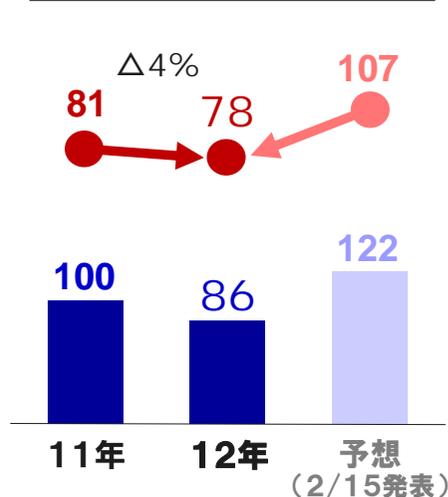


TTX  
(12.03発売)

## ベトナム (YMVN)



## インド (IYM)



Nouvo SX  
(12.03発売)



Ray  
(デリー-EXPO参考出品)  
(今秋発売予定)

※ 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

# 2012年12月期 上期 アジア主要国 販売状況



Mio J  
(12.02発売)



Soul GT  
(12.04発売)

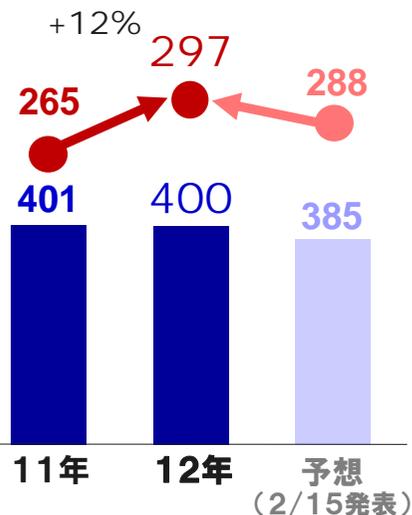


Fino  
(12.02発売)

## インドネシア (YIMM)



## タイ (TYM)



Mio 115i  
(12.01発売)



Nouvo SX  
(12.03発売)

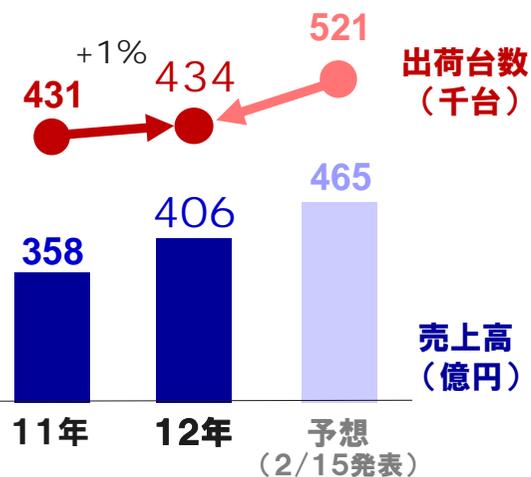


Filano  
(12.01発売)

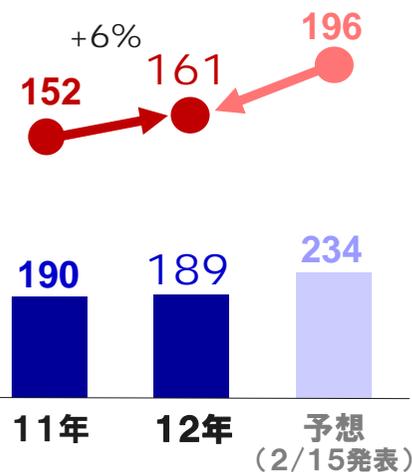


TTX  
(12.03発売)

## ベトナム (YMVN)



## インド (IYM)



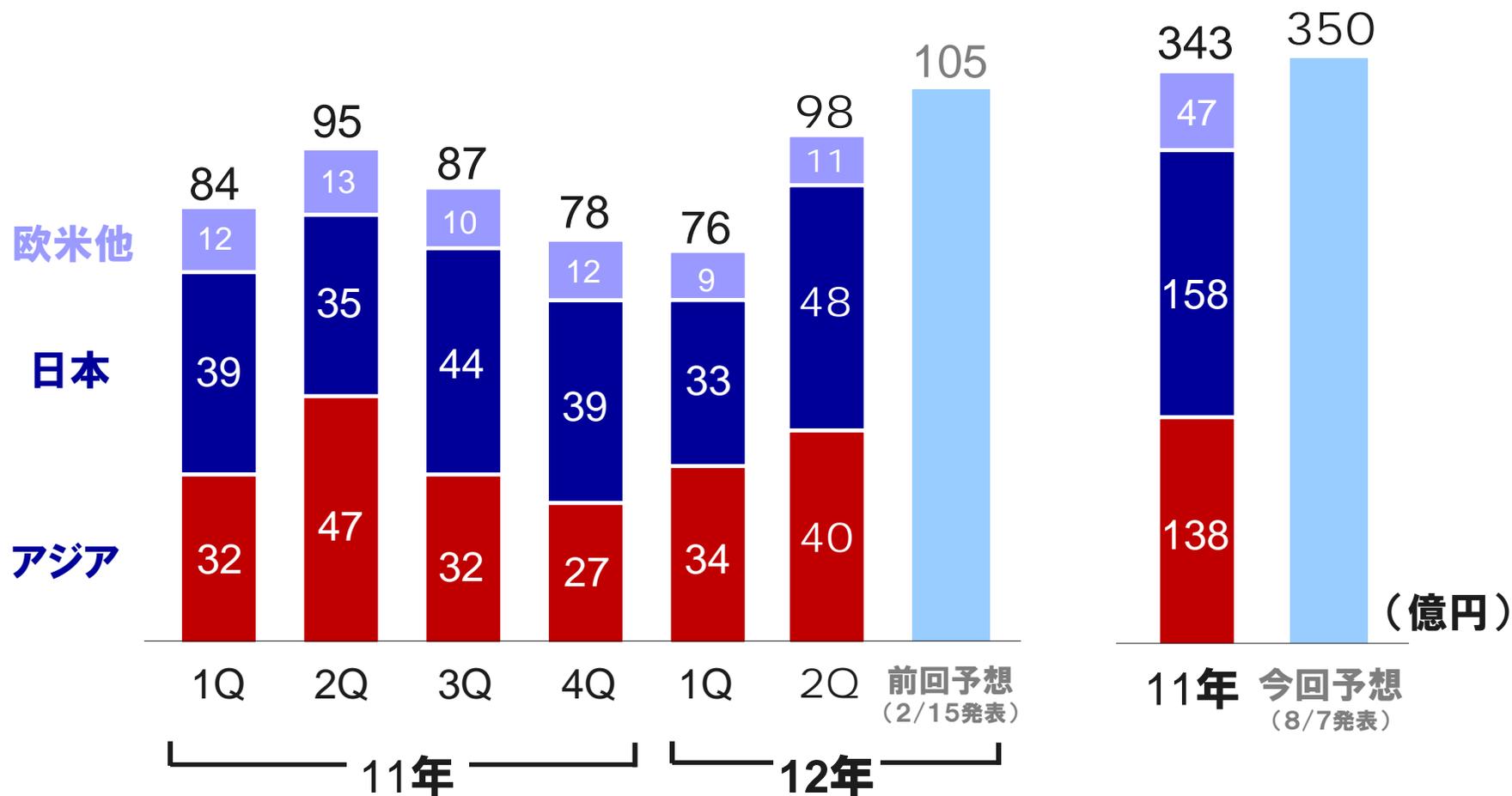
Nouvo SX  
(12.03発売)



Ray  
(デリ-EXPO参考出品)  
(今秋発売予定)

※ 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

# 2012年12月期 産業用機械・ロボット（IM）売上高



※ 売上高は、マウンター・ロボット・車椅子合算

# 2012年12月期 為替影響（対前年）



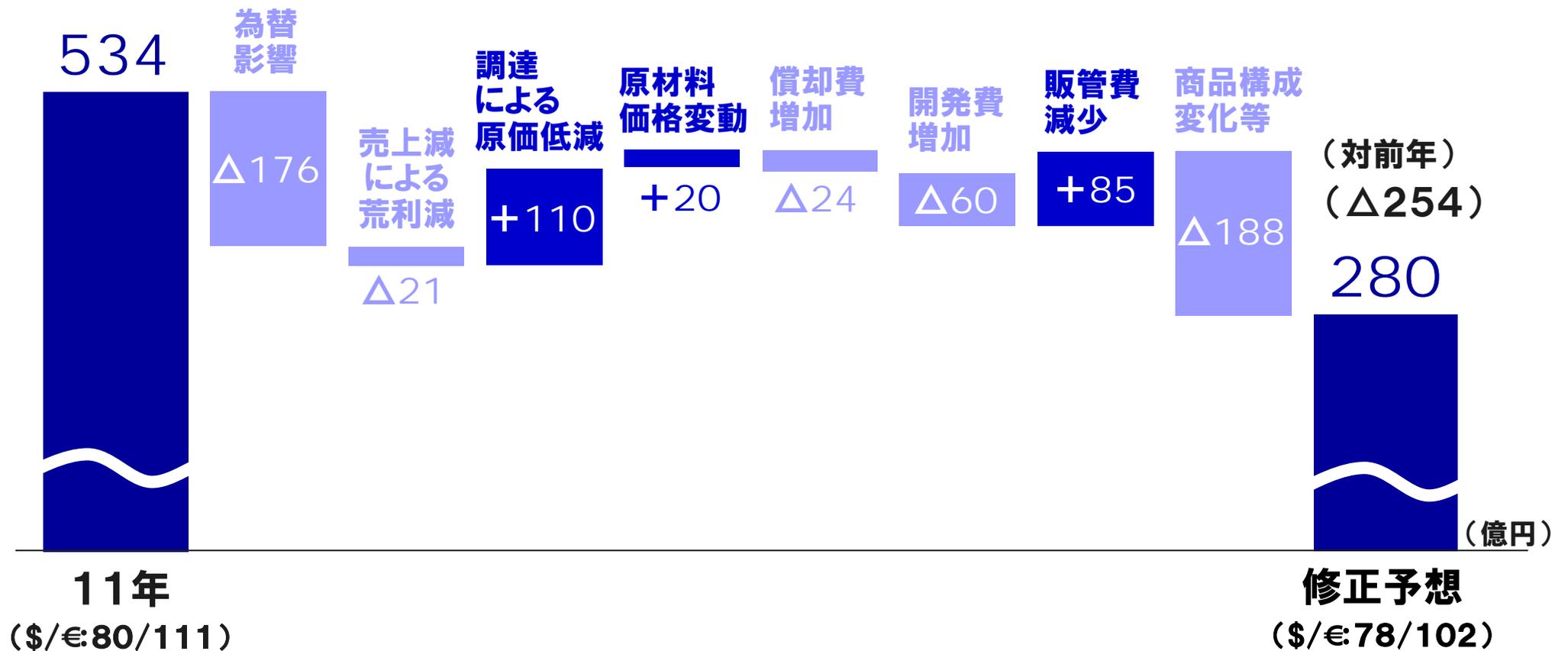
(億円)	2Q (3ヶ月)				上期				年間修正予想			
	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計
売上レート												
①売上レート差異(荒利益)	△8	△17	△1	△25	△26	△31	△3	△60	△32	△47	△4	△84
※売上・買取レート差異(営業外)	△11	2	1	△9	△24	△2	1	△25	△20	△10	△1	△30
実質影響額(買取レート)	△19	△15	△1	△34	△50	△33	△2	△85	△52	△57	△5	△114
PL換算レート												
11年実績レート(円)	82	117			82	115			80	111		
12年実績レート(円)	80	103			80	103						
12年修正予想レート(円)									78	102		
②PL換算レート差異(荒利益)	△2	△9	△29	△39	△5	△12	△46	△64	△6	△18	△68	△92
①+②荒利益への影響額合計	△9	△25	△30	△65	△32	△43	△49	△124	△38	△65	△72	△176
販管費の換算影響				33				54				81
営業利益への影響額				△31				△70				△94
経常利益影響額				△40				△95				△125
1円の変動が与える影響額	US\$ 6億円 EURO 1億円				US\$ 13億円 EURO 3億円				US\$ 21億円 EURO 5億円			

注) ①外貨建売上計上レートの前期差異による荒利益に与える影響額  
 ②外貨建個別財務諸表を連結する時の円換算レートの前期差異による荒利益に与える影響額  
 ※買取レートの前期差異による営業外に与える影響額

# 2012年12月期 上期 営業利益変化要因



# 2012年12月期 予想 営業利益変化要因



## 【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp>

ヤマハ発動機ウェブサイト  
(英語版) <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/>

IR情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/>

決算説明会資料 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/explanation/>  
ファクトブックやアニュアルレポート <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/material/>  
個人投資家向け情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/individual/>

IR情報 英語版 <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/ir/>